

	 ひびき 響 音  啓成中だより	NO.11 令和5年3月24日 文責 校長 墨谷誠一
◇ 学校目標 ◇ 『互いの心を響き合わせ、みんなで成長する ～響成の啓成 Creation～』 ◆ 校 是 ◆ 「みんなで創る みんなで伸びる みんなで喜ぶ」		

2年間ありがとうございました

今日は令和4年度の終了式でした。今年も新型コロナウイルス感染症が授業や学校行事など様々な面で影響し、思うように進まなかった活動もありましたが、保護者の皆様や地域の方々のご協力によってなんとか無事に過ごすことができました。

校長として9年ぶりに啓成中学校に勤務しましたが、生徒たちは毎日よくがんばってくれて、とても落ち着いた学校生活を送ってくれたと思います。この2年間で私が感じたことを書き出してみます。

○良いと思ったこと

- ・きちんとあいさつができる生徒が多い（校内ですれ違うときも「こんにちは」というあいさつができています）
- ・掃除をまじめに頑張っている（無言掃除が定着している）
- ・トイレのスリッパがよくそろっている
- ・進んで手伝ってくれる生徒が多い
- ・掲示物へのいたずらや物が壊れることがない
- ・校歌をはじめ歌をよく歌う

●課題と思ったこと

- ・家庭学習の習慣がついていない（アンケート結果より）
- ・車で送ってもらう生徒が多い
（体調不良や悪天候、遠距離等は別です）

以上です。

圧倒的に「良いと思ったこと」が多く、生徒たちの頑張りがとても光っていた2年間でした。車での送迎については、自分が時代の変化についていけないのかも知れませんが、かなり送迎の車が増えており、朝の危険な状況を見ると、特に事情がなければ徒歩（自転車通学以外）で通学してもらいたいと思っています。

来年度は、課題と思ったことが少しでも改善し、さらに良い学校になってほしいと願っています。

今後ともご理解とご協力のほど、よろしくお願いします。



ある日のトイレスリッパ

啓成中学校創立32年

啓成中学校は今年度で創立32年目になります。かつてマンモス校と言われていた伊万里中学校から分離して新しくできた学校ですが、ちょうど分離の時に私は伊万里中学校に勤務していました。当時の伊中は一学年12クラスあり、全校生徒数も約1,200人ほどだったと思います。休み時間の廊下の様子を思い出すと、毎日まるで伊万里供日（くんち）のような状況で、廊下が人であふれていました。職員数も60人を超えていて名前を覚えるのもやっとだったことを思い出します。しかし、それだけパワーもあふれる学校でした。

平成3年に啓成中学校が開校しましたが、開校当時は一学年4～5クラス。全校生徒数は444名でスタートしています。令和4年度の全校生徒数は286名でしたので、当時は今の約1.5倍の生徒がいたことになります。私が啓成中学校に勤務したのはこれまで通算13年間。この学校を舞台にたくさんの生徒や先生方、地域の方々と出会うことができました。私は3月31日で定年退職となりますが、退職の時をこの啓成中学校で迎えられてよかったと心から思っています。これまで長い間お世話になりありがとうございました。また、これからもよろしくお願いします。